

離島町村の合併を支える地元待望の離島架橋の開通

- ・合併した離島町村が陸続きに～住民の町内移動の自由度が飛躍的に向上
- ・施設の統廃合など、行政・民間で効率化が可能に
- ・島民の生活における利便性が向上



生名島 佐島



(住民参加の開通式)



上島架橋:生名橋開通への住民意見

【商工会長(岩城島)】

- 弓削島、佐島に続き生名島まで陸続きになって夢のよう。
- 島外の人を呼び込むことも考えていきたい。
- 残る岩城橋の着工・完成へと夢が膨らんでいる。

【主婦55才(生名島)】

- 弓削島の高校に通う娘の通学も楽になる。
- 【弓削中学校2年生(生名島)】
- 自転車で野球部の練習に行けるようになるのでうれしい。
- 生名橋が開通して弓削にも気軽に遊びに行けるようになる。

【主婦55才(生名島)】

- 佐島に住む両親に夜でも行けるようになる。(これまでは月1度)

【主婦58才(生名島)】

- 実家のある佐島にいつでも行け、親の世話が出来るやすい。

【会社経営者(佐島)】

- 仕事でほぼ毎日因島に2往復するが、フェリー代が安くなり経費が大幅に助かる。

【弓削中学校2年生(弓削島)】

- 生名島にいる友達のところ船便を気にせず遊びに行けるようになる。
- ヘルパーで多きときには1日2回生名に行くこともある母がものすごく楽になる。

【会社員36才(弓削島)】

- (生名島発着のフェリーが利用出来るようになるので)最終便が遅い時間まであるので便利になる。

